

2024年10月28日
一般社団法人 スマートシティ・インステイテュート

スマートシティ・インステイテュート（SCI-Japan）が、バルセロナで開催される世界最大の都市イノベーションイベント「Smart City Expo World Congress」で Japan パビリオンを主催

一般社団法人スマートシティ・インステイテュート（本社：東京都港区、代表理事 南雲岳彦、以下 SCI-Japan）は、スペイン・バルセロナで2024年11月5日～11月7日に開催される世界最大のスマートシティイベント「[Smart City Expo World Congress](#)」において、「**市民の Well-Being 向上を通じた持続可能な社会の実現**」をテーマに、日本商工会議所・日西経済委員会後援のもと、Japan パビリオンを出展します。内閣府をはじめ、自治体、研究機関、民間企業含め、以下の22団体が共同出展し、Japan パビリオンに隣接して東京都も出展します。出展社のほか、SCI-Japan 主催の視察研修プログラムへの参加者も含めると、日本視察団の参加者数は今年も160名超となりました。

Japan パビリオン出展社・団体名 ※（ ）内は共同出展社

内閣府 地方創生推進事務局（大阪府市、つくば市）、国土交通省 Plateau（インフォラウンジ、山手総合計画研究所、Eukarya、ホロラボ）、国際協力機構、宇宙航空研究開発機構、JETRO 京都（Neural Port、京都スタートアップエコシステム）、境町、横浜市、神戸市、名護市、NEC、アビームコンサルティング、インターネット・イニシアティブ、日立東大ラボ、川崎重工/Mapxus

CONGRESS の Thematic Keynote にて SCI-Japan 代表理事が登壇

今回の CONGRESS では、SCI-Japan 代表理事 南雲岳彦が11月7日の [Thematic Keynote : 「Wellbeing-based Smart City Policy Design」](#)にて講演します。そのほか、日本の省庁・自治体から以下3名の方の講演が決定し、地球環境危機に対する日本の様々な政策、取り組み事例を紹介します。

11月5日 [「Calling all Cities to Action: Tackling the Climate Emergency」](#)

環境省 地球環境審議官 松澤 裕 氏

11月6日 [「ECO-Urbanism: Responding to a Changing Climate」](#)

神戸市 副市長 黒田 慶子 氏

[「Empowering Urban Resilience Through Digital Twins」](#)

国土交通省都市局 国際・デジタル室企画専門官 十川 優香 氏

Well-Being City Theater（Japan パビリオン内）

Japan パビリオンのオープンシアター「Well-Being City Theater」では、イベント期間中、出展社によるプレゼンテーションを中心に40ものセッションが開催されます。初日には在バルセロナ日本国総領事館との共催でネットワーキングレセプション「Japan Night」を開催します。



詳細はこちらの [Japan パビリオンガイドブック・デジタル版](#)をご参照ください。

<SCI-Japan について> 日本のスマートシティを推進するナレッジ&産官学民共創プラットフォーム。一般社団法人として 2019 年 10 月に設立され、企業、自治体、大学・研究機関、国内外の政府関係機関をはじめ 750 を超える会員数を誇る。地域幸福度（Well-Being）指標（LWCI®）を開発し、デジタル田園都市国家構想のもと政府と連携しながら自治体への普及活動を進めている。海外事業では、世界最大のスマートシティ展示会である Smart City Expo World Congress において 2022 年、初の日本のパビリオンを開設。2023 年は 192 名の日本視察研修団を実現した。

【本件に関する連絡先】

スマートシティ・インスティテュート事務局 北村・池迫・平山

電話番号: +81-70-4034-2455 / +81-70-4841-0890 / +81-70-4851-7857

電子メール: digital-society@murc.jp

ウェブサイト: <https://www.sci-japan.or.jp/>